



2018年10月1日  
日本銀行高知支店

## 第178回 短観（2018年9月・高知県分）

▽ 調査対象企業および回答状況

(社数)

	調査先数	回答先数 (回答率)	大企業	中堅企業	中小企業	回答期間
全産業	112	112 (100.0%)	5	21	86	8月27日～9月28日
製造業	32	32 (100.0%)	4	7	21	
非製造業	80	80 (100.0%)	1	14	65	

(注1) 「大企業」は資本金10億円以上、「中堅企業」は同1億円以上10億円未満、「中小企業」は同1億円未満。

### (業況判断 D.I.)

- ・ 業況判断 D. I. は、製造業が受注好調により改善した一方で、非製造業で天候要因（豪雨や台風など）などにより宿泊・飲食サービスを中心に悪化したことから、全体でも悪化した（全産業：前回12→今回5）。
- ・ 先行き（12月までの見通し） については、製造業、非製造業ともに現状対比改善を見込んでいる（同：今回5→先行き10）。

### (2018年度の事業計画)

- ・ 売上高 は、製造業では海外需要や国内インフラ工事関連受注の増加などにより前年度比増収となるほか、非製造業でも新規出店効果などにより前年度比増収となることから、全体でも前年度比増収の計画。
  - 前回調査比では、製造業で引き続き好調な内外需要を受けて上方修正となったことから、全体でも上方修正となった。なお、非製造業では、新規出店効果による押し上げがみられた一方で、天候要因（豪雨や台風など）による押し下げがみられたことから、横這いとなった。
- ・ 経常利益 は、製造業では原材料価格上昇の影響などにより前年度比減益となるほか、非製造業でも人件費などのコスト負担に加え、設備投資に伴う償却負担の増加などから前年度比減益となることから、全体でも前年度比減益の計画。
  - 前回調査比では、製造業では高付加価値製品の受注増加により上方修正となったものの、非製造業では天候要因（豪雨や台風など）などにより下方修正となったことから、全体では僅かに下方修正となった。
- ・ 設備投資額 は、非製造業では前年度の大幅増加の反動もあって減少となるものの、製造業では大型の能力増強投資やBCP関連投資などから大幅増加となることから、全体でも前年度比増加の計画。
  - 前回調査比では、製造業で追加の能力増強投資の計画がみられていることから上方修正となり、非製造業でも新規にBCP関連投資の計画がみられていることに伴い上方修正となったことから、全体でも上方修正となった。

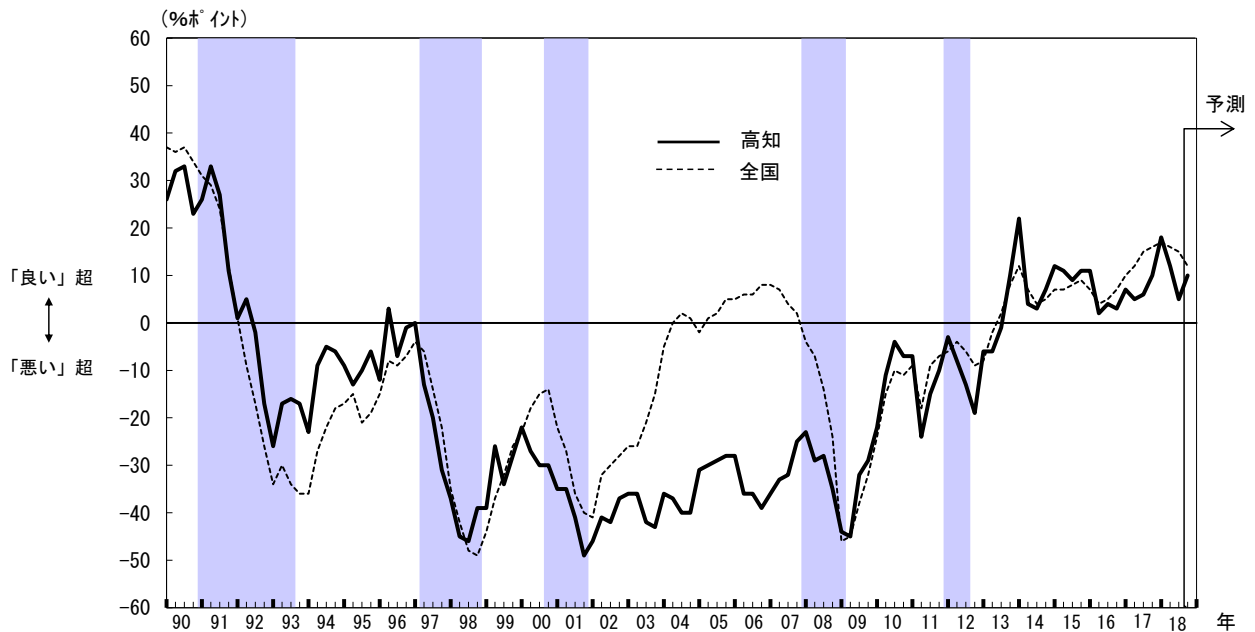
(お知らせ) 2018年3月短観より、調査対象企業の見直しを実施した新しいベースで公表しています。詳しくは、『『全国企業短期経済観測調査(高知県分)』の見直しについて』(2018年4月2日)をご覧ください。

# 1. 業況判断 D.I.

(「良い」-「悪い」社数の構成比・%ポイント)

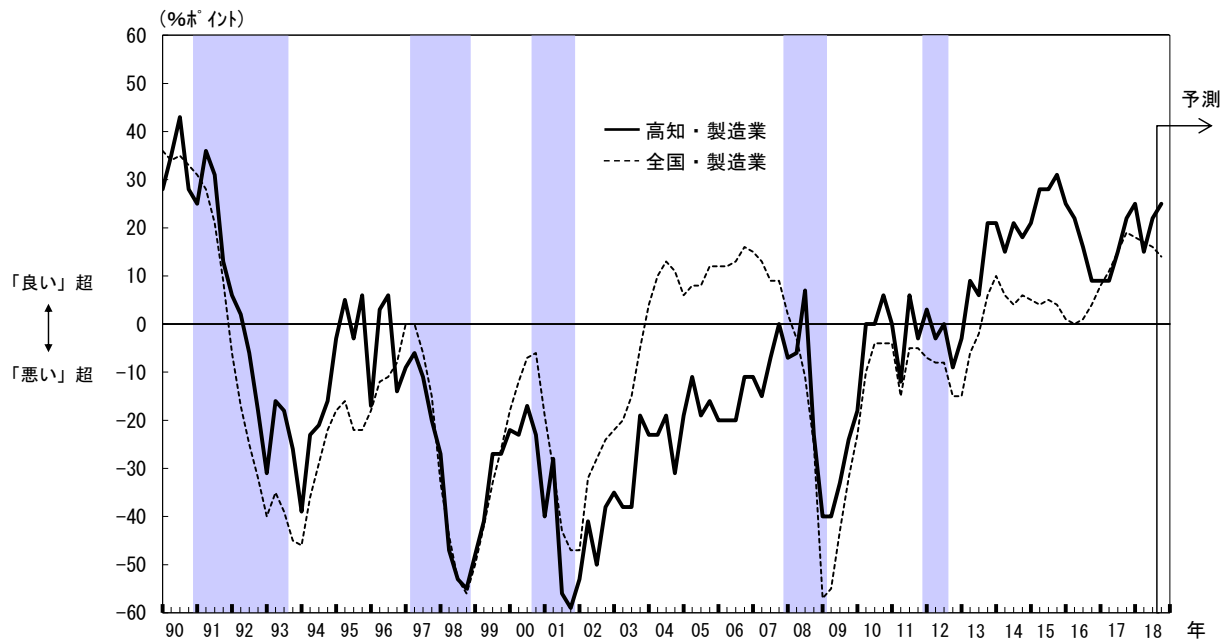
	旧ベース		新ベース								
	2017/9月	12月	12月	2018/3月	6月	(前回の 9月予測)	9月 最近	変化幅	12月 先行き	変化幅	
全産業	6	10	11	18	12	(8)	5	▲ 7	10	5	
社数 構成 比 (%)	①良い	18	22	22	28	23	(20)	18	▲ 5	21	3
	②さほど良くない	70	66	67	62	66	(68)	69	3	68	▲ 1
	③悪い	12	12	11	10	11	(12)	13	2	11	▲ 2
製造業	15	22	21	25	15	(18)	22	7	25	3	
食料品	0	0	0	0	▲ 13	(▲ 13)	▲ 13	0	▲ 13	0	
はん用・生産用・業務用機械	50	67	67	34	50	(33)	33	▲ 17	33	0	
非製造業	3	6	6	16	11	(5)	▲ 1	▲ 12	3	4	
建設	0	31	31	31	16	(8)	8	▲ 8	16	8	
卸売	▲ 7	▲ 7	▲ 7	14	14	(7)	0	▲ 14	14	14	
小売	9	5	5	17	9	(9)	5	▲ 4	5	0	
宿泊・飲食サービス	0	12	12	25	25	(12)	▲ 25	▲ 50	▲ 12	13	
全国 (全規模合計)	全産業	15	16	16	17	16	(13)	15	▲ 1	12	▲ 3
	製造業	15	19	19	18	17	(15)	16	▲ 1	14	▲ 2
	非製造業	14	14	15	15	15	(11)	14	▲ 1	11	▲ 3

## ▽ 業況判断 D.I.の推移(全産業)

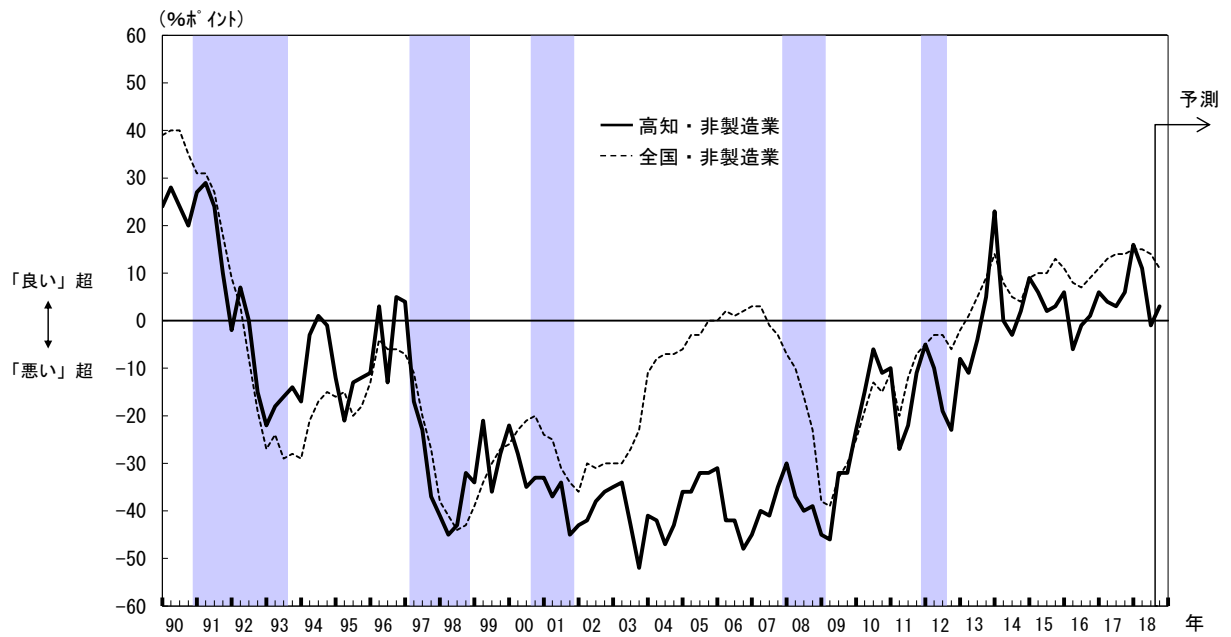


(注2) シャドローは景気後退期(内閣府調べ、以下同じ)。

▽ 業況判断 D.I.の推移(製造業)



▽ 業況判断 D.I.の推移(非製造業)



## 2. 事業計画

### (1) 売上高

(前年度比・%)

	2017年度 実績	2018年度		2018/上期		2018/下期	
		計画	(修正率)	計画	(修正率)	計画	(修正率)
全産業	+ 1.5	+ 1.8	(+ 0.4)	+ 1.1	(▲ 0.3)	+ 2.4	(+ 1.0)
製造業	+ 5.4	+ 4.2	(+ 1.7)	+ 1.5	(▲ 0.2)	+ 6.7	(+ 3.5)
非製造業	+ 0.6	+ 1.2	(0.0)	+ 1.0	(▲ 0.3)	+ 1.4	(+ 0.3)

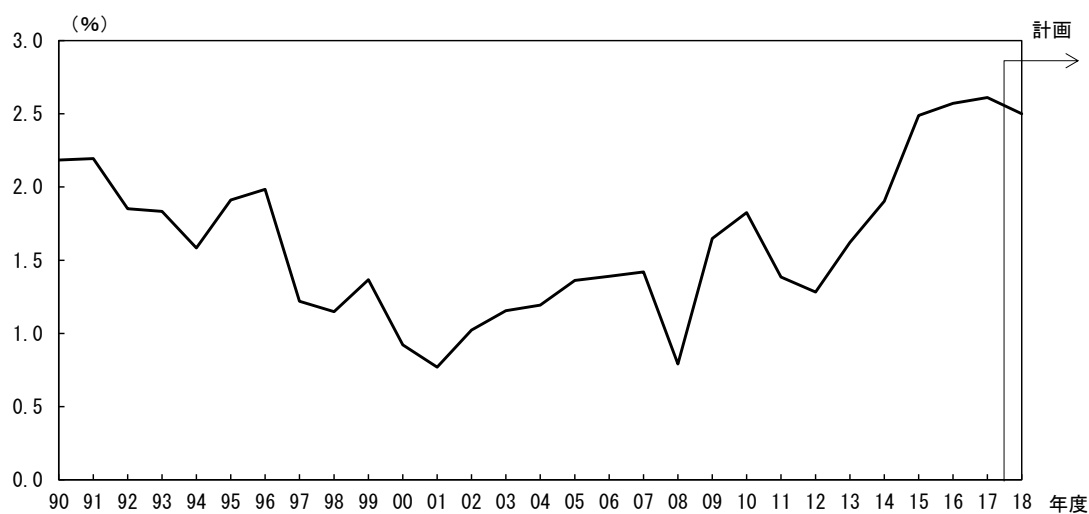
(注3) 前年度比や修正率の「0.0」は正・負を区分していません(集計上、「+0.0」と「▲0.0」を纏めて「0.0」と表記しています(以下の項目も同様))。

### (2) 経常利益

(前年度比・%)

	2017年度 実績	2018年度		2018/上期		2018/下期	
		計画	(修正率)	計画	(修正率)	計画	(修正率)
全産業	+ 3.1	▲ 3.9	(▲ 0.1)	▲ 6.5	(+ 3.5)	▲ 1.7	(▲ 2.7)
製造業	+ 11.0	▲ 4.4	(+ 1.1)	▲ 3.5	(+ 8.8)	▲ 5.4	(▲ 5.7)
非製造業	▲ 5.8	▲ 3.1	(▲ 1.7)	▲ 12.0	(▲ 5.6)	+ 2.2	(+ 0.4)

### ▽ 売上高経常利益率(全産業)



(3)設備投資額 (前年度比・%)

	2017年度 実績	2018年度	
		計画	(修正率)
全産業	+ 26.2	+ 3.9	(+ 3.5)
製造業	▲ 2.5	+ 41.8	(+ 4.0)
非製造業	+ 63.9	▲ 25.8	(+ 2.7)

▽ 生産・営業用設備判断 D.I. (%ポイント)

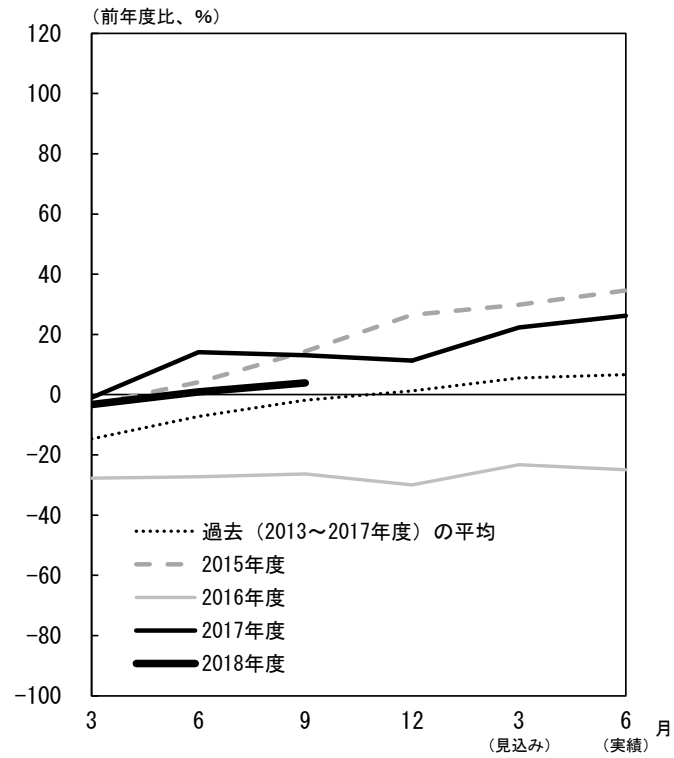
	旧ベース		新ベース							
	2017/9月	12月	12月	2018/3月	6月	(前回の 9月予測)	9月		12月	
							最近	変化幅	先行き	変化幅
生産・営業用設備判断D.I. (「過剰」-「不足」)	▲ 2	▲ 1	▲ 2	▲ 5	▲ 6	(▲ 4)	▲ 1	5	▲ 3	▲ 2
製造業	3	3	0	▲ 7	▲ 7	(▲ 4)	3	10	0	▲ 3
非製造業	▲ 3	▲ 2	▲ 2	▲ 3	▲ 5	(▲ 4)	▲ 2	3	▲ 4	▲ 2

(4)研究開発投資額 (前年度比・%)

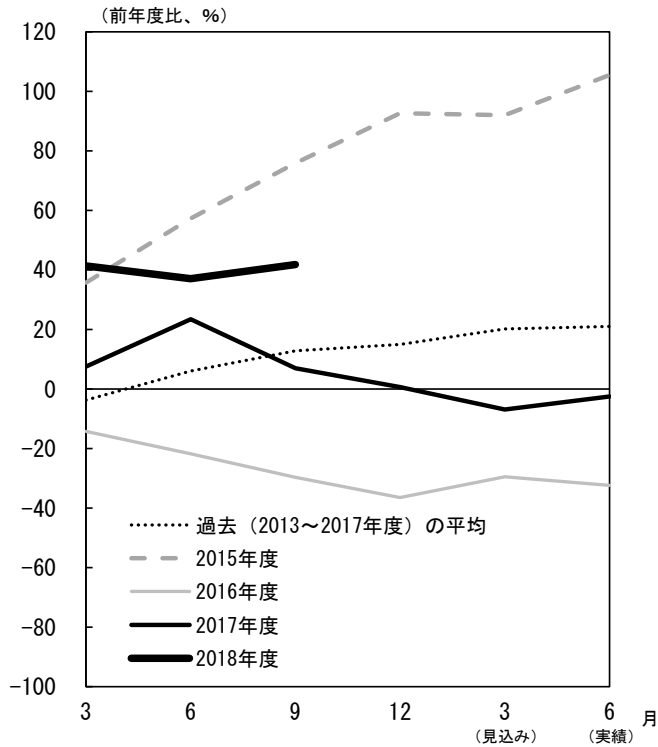
	2017年度 実績	2018年度	
		計画	(修正率)
全産業	▲ 14.6	+ 25.9	(▲ 0.4)

## ▽ 設備投資額の足取り

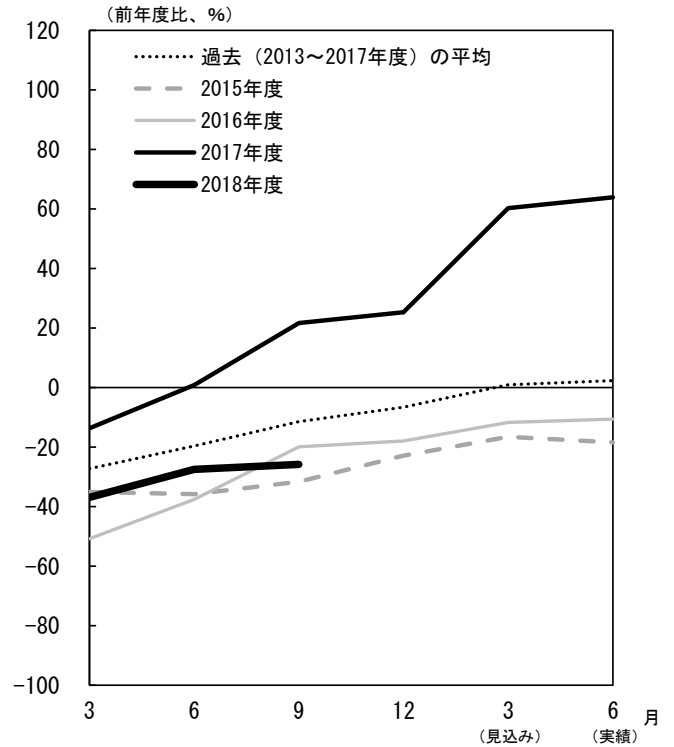
### 全産業



### 製造業



### 非製造業



(注4) 横軸に初回調査(3月調査)から実績が確定する翌年6月調査までの6調査回を取り、毎年度の設備投資計画について、調査回毎の前年比の足取り(修正パターン)をグラフで示したものを。

### 3. 雇用人員判断 D.I.

(%ポイント)

	旧ベース		新ベース							
	2017/9月	12月	12月	2018/3月	6月	(前回の 9月予測)	9月		12月	
							最近	変化幅	先行き	変化幅
雇用人員判断D.I. 〔「過剰」-「不足」〕	▲ 30	▲ 27	▲ 27	▲ 30	▲ 27	(▲ 35)	▲ 28	▲ 1	▲ 37	▲ 9
製造業	▲ 28	▲ 22	▲ 21	▲ 13	▲ 24	(▲ 27)	▲ 28	▲ 4	▲ 31	▲ 3
非製造業	▲ 32	▲ 30	▲ 30	▲ 37	▲ 29	(▲ 39)	▲ 29	0	▲ 40	▲ 11

### 4. 企業金融

(%ポイント)

	旧ベース		新ベース							
	2017/9月	12月	12月	2018/3月	6月	(前回の 9月予測)	9月		12月	
							最近	変化幅	先行き	変化幅
資金繰り判断D.I. 〔「楽である」-「苦しい」〕	14	15	15	18	14	-	14	0	-	-
製造業	10	13	12	13	15	-	16	1	-	-
非製造業	16	16	16	20	14	-	12	▲ 2	-	-
金融機関の貸出態度判断D.I. 〔「緩い」-「厳しい」〕	23	23	23	23	23	-	19	▲ 4	-	-
製造業	23	27	26	27	29	-	20	▲ 9	-	-
非製造業	23	22	22	23	20	-	18	▲ 2	-	-
借入金利水準判断D.I. 〔「上昇」-「低下」〕	▲ 13	▲ 10	▲ 10	▲ 10	▲ 8	(▲ 1)	▲ 6	2	2	8
製造業	▲ 3	▲ 6	▲ 6	▲ 3	▲ 3	(9)	3	6	16	13
非製造業	▲ 17	▲ 12	▲ 12	▲ 13	▲ 11	(▲ 5)	▲ 9	2	▲ 3	6

### 5. 需給・在庫・価格判断

#### (1) 製商品需給・在庫判断 D.I.

(%ポイント)

	旧ベース		新ベース							
	2017/9月	12月	12月	2018/3月	6月	(前回の 9月予測)	9月		12月	
							最近	変化幅	先行き	変化幅
製商品・サービス需給判断D.I. 〔「需要超過」-「供給超過」〕	▲ 12	▲ 9	▲ 9	▲ 7	▲ 12	(▲ 12)	▲ 12	0	▲ 9	3
製造業	▲ 13	▲ 13	▲ 15	▲ 9	▲ 9	(▲ 9)	▲ 10	▲ 1	▲ 10	0
非製造業	▲ 13	▲ 8	▲ 8	▲ 6	▲ 13	(▲ 13)	▲ 13	0	▲ 9	4
製商品在庫水準判断D.I. 〔「過大」-「不足」〕	2	2	2	4	10	-	4	▲ 6	-	-
製造業	▲ 4	0	0	0	14	-	3	▲ 11	-	-
非製造業	4	4	4	6	8	-	3	▲ 5	-	-

#### (2) 価格判断 D.I.

(%ポイント)

	旧ベース		新ベース							
	2017/9月	12月	12月	2018/3月	6月	(前回の 9月予測)	9月		12月	
							最近	変化幅	先行き	変化幅
仕入価格判断D.I. 〔「上昇」-「下落」〕	12	18	18	20	24	(29)	21	▲ 3	25	4
製造業	19	22	21	31	33	(45)	25	▲ 8	28	3
非製造業	10	17	17	17	20	(23)	19	▲ 1	24	5
販売価格判断D.I. 〔「上昇」-「下落」〕	▲ 4	▲ 4	▲ 4	0	5	(5)	3	▲ 2	8	5
製造業	▲ 3	▲ 6	▲ 6	▲ 3	3	(15)	3	0	6	3
非製造業	▲ 4	▲ 3	▲ 3	1	5	(1)	3	▲ 2	8	5

以上